

かかる場合もありますが、
熱・燥の3つに大きく分けて、対処します。少し時間がかかる場合もありますが、皮膚の状態と体質から湿疹と悪化の2つに大きく分けます。

漢方では、皮膚トラブルは気候や環境、アレルギー、花粉・黄砂・ホコリなどといった「外的要因」と、体質からくる「内的要因」が重なって発症すると考えています。ですから、特に長期化慢性化している時は外から治療するだけでなく、身体の中から体質を変えない限り、「改善と悪化」の常々めぐりです。



龍虎堂薬局

薬剤師
夏苅和子
（かわい かずこ）
日本不妊カウンセリング学会認定
不妊カウンセラー
夏苅竜子
（かわい りゅうこ）

漢方についてアドバイスを
いただきました。

A 今、この季節になると、皮膚病の多くは身体の中にも問題があります。

原因が治まれば、皮膚は必ず良くなります！ 健康な肌を保つには、食事や生活面も気をつけることが重要です。辛いものやお酒・肉の摂りすぎ、睡眠不足やストレスは、いずれも身体に湿や熱を生みます。 い野菜をたくさん食べて、よく寝ること。上手にストレスを発散し、お風呂では肌をゴシゴシ擦りすぎないよう、気をつけて下さいね。

毎年、この季節になると皮膚の調子が悪くなり困っています。

ココロとカラダに優しい

龍虎堂薬局に
聞きました

チ漢方のカラ

00.6

皮膚のトラブル

ジュクジュク しつ 湿タイプ

主な症状

- 皮膚が赤く腫れて熱をもっている
- 患部がジュクジュク
- 慢性化しやすい
- 胃腸が弱い、食欲不振
- 軟便気味

湿度が高くなると悪化する「湿タイプ」は、身体(特に皮膚下)に余分な水「湿」が溜まることが原因。

身体の水分を調節する「脾胃(胃腸機能)」が体質的に弱かったり、負担がかかる事で皮膚トラブルを起こしています。甘いものや油もの、生ものを控え、胃腸に負担がかからないように気をつけて。

オススメしたい漢方薬
瀉火利湿顆粒
(しゃかりしつかりりゅう)など

赤い ねつ 熱タイプ

主な症状

- 皮膚が赤く、ほてりや熱感が強い
- かゆみが強い
- ポロボロと皮がむける
- 口が渴く
- 便秘気味、尿色が濃い

暑い時期に悪化する「熱タイプ」は、文字通り外気温や身体にこもっている熱が主な原因、「大火事」の状態です。

皮膚下に熱があると熱感やかゆみが強くなり、皮がボロボロむけてしまします。辛いものやお酒・コーヒー、ストレスは厳禁！食生活には特に気をつけ、緑の濃い野菜を毎日摂って下さい。

オススメしたい漢方薬
清営顆粒
(せいえいかりりゅう)など

カサカサ乾燥 そそう 燥タイプ

主な症状

- 皮膚の乾燥、粉ふき
- 乾燥してかゆい
- 皮膚トラブル歴が長い
- 鼻やのどの乾燥、から咳
- 便秘気味

水分・血液不足で皮膚を滋潤・栄養できないことが原因です。乾燥からバリア機能が低下してかゆみが起こります。「熱」タイプが治る過程で「燥」を経過し治っていきます。

水分や血液をしっかり補うと同時に、スキンケアが重要です。大根や白きくらげ、はちみつ、りんごやバナナがオススメです。

オススメしたい漢方薬
八仙丸
(はっせんがん)など

■ Yさん(30才)男性



2ヶ月前から、紅皮症(皮膚の赤みとかゆみ)で困っています。

患部の症状：全身の皮膚の赤みとかゆみ、皮膚のカサつき、皮がボロボロ落ちる(落屑)、汁がジュクジュクと出る
随伴症状：のどの渇き、便秘、尿が黄色、体温は37℃前後でてて、食欲旺盛

来店時、皮膚は真っ赤。汁と落屑対策でビニール手袋をはめているほど、症状は酷いものでした。「唐辛子好きで緑黄色野菜は食べない。毎日2~3時間睡眠。」など、なるべくしてなった皮膚病でした。

上記の症状は、いずれも体内にこもる強い熱から来るもの。身体は大火事の状態である事をお話しし、食事や生活習慣の改善と、漢方薬を10日分お出ししました。

10日後には改善の兆しがみられ、1ヶ月もすると皮膚の肌色部分が見えはじめ、かゆみも収まり、3ヶ月後には肌色の部分が増えて落屑もなくなりました。夏に悪化しないよう、量を減らしてお薬を続けています。

夏苅先生のコラムもCHECK!

皮膚は内臓を映す鏡。身体の中から治しましょう！

中国漢方による周期調節法で 子宝相談中！

子宝相談

第110回「もう1人、欲しいな。」 ～Tさんの漢方体験記

私は若い頃から生理不順でしたが、1人目は4ヶ月で自然妊娠・出産しました。しかし、2人目はなかなか授かることができず、上の子は2才半に、排卵検査薬には反応せず、基礎体温もガタガタの生理不順。不安になって不妊外来に通いました。しかし薬で体調は優れず、仕事をしながら子連れで通うのも大変で続かず。

そんな時、漢方に出会いました。スタートは婦宝当帰膠・逍遙丸と文三田七の3種類のお薬を服用しました。私にはとても漢方が合ったみたいで、その月から基礎体温がきれいに二相に分かれ、だいたいの排卵日を予測することが出来るようになりました。3週期目で自然妊娠！

風邪やつわりなどトラブルがある度にお店で相談に載ってもらい、婦宝と田七は安胎のために出産まで続けて、無事に元気な赤ちゃんを出産することが出来ました。

1人目は乳児湿疹に悩まされて母子ともに大変でしたが、2人目は産まれたときから髪の毛が黒々していて、肌もきれい。情緒も落ち着いていて、私自身とても楽しく育児をすることが出来ています。1人目の産後は、髪の毛が束で抜けてビックリしましたが、今回はそんな事はありません。いずれは3人目も授かりたいので、婦宝当帰膠は飲み続けています。

Tさんは1人目の産後、ひどく疲れやすく



なってしまい風邪と慢性鼻炎・抜け毛などに悩んでいました。母乳は血液が原料です。1年半の授乳で消耗してしまい、血液を作り出す力も弱かったのか血液不足の症状が顕著でした。これだけでも生理不順になるため、血液を補うことを中心に漢方薬を服用頂きました。

「こんなに子育てが楽ならもう1人欲しい。1人の時から会い立たなかった。漢方のお陰です！」と喜んで頂いています。

日本不妊カウンセリング学会
認定カウンセラー 夏苅竜子

龍虎堂薬局

営業時間／9:30～19:00 休／日曜・月曜 P有り
西彼杵郡長与町嬉里郷1170-5

☎ 095-883-4300

龍虎堂薬局

検索



*twitter/facebookはじめました！ フォロー・いいね！

@kanpo_ryukoku f 子宝相談 中国漢方・龍虎堂薬局で検索

漢方相談はご予約下さい！